

じそんのかね

# 自尊の鐘



韮崎西中学校 学校たより  
2018. 6. 6 N08  
発行責任者 校長 秋澤英俊

「人を敬い、いつくしみ、自らをたつとび高める」、校訓『敬愛自尊』のもとに、毎朝鳴らされる「自尊の鐘」。今日をどのように過ごし自分を高めていくのか、鐘の音を聴きながら「理想をめざし日に進む」(校歌)、生徒たちの成長の姿をお知らせします。



## 体力は限界でも心まで限界にするな-支部総体

いよいよ関東地方も梅雨入りし、今日はあいにくの雨です。明日に迫る峡北支部総合体育大会、3年生の運動部にとっては、3年間の部活動のまとめとなる大会です。県大会まで部活動人生を延長できるのか、それとも引退か…。いずれにせよ、これまでの練習、試合そしてともに過ごした仲間との絆、すべてを賭ける意気込みで臨んでくれることと期待しています。



月曜日に行われた支部総体壮行会でも、各部がその決意と目標を全校生徒の前で堂々と発表していました。壮行会の折に、学校長の話として全仏オープンで復活を遂げた錦織圭選手のコーチ、マイケル・チャンコーチの話をしました。マイケル・チャンコーチは、ご存じだと思いますが、17歳で全仏オープンに優勝し、テニス界では錦織選手と同様に軽量級ではありましたが、世界ランキング最高2位まで上り詰めた名プレイヤーです。当時、コート縦横無尽に走り回りどんなボールにも食らいついてきわどいコースに返すそのプレースタイルは、体格に劣るアジア系の選手が勝つためのまさに見本となるものでした。タイトルの言葉、「体力は限界でも心まで限界にするな」は、マイケル・チャンコーチが錦織選手に試合前、いつも言っている言葉だそうです。相手がどんなにつよくても、自分のプレーがどんなにうまくいなくても、「相手が強すぎる」「もうだめだ」「勝てるわけがない」と、自分の心に限界をつくって線を引いてしまった瞬間に勝負は終わります。誰かや何かのせいにするのではなく、どんなに強い相手と当たっても、自分や仲間を信じて、最後まで立ち向かっていって欲しい。明日の晴れを祈りつつ、選手のみなさんの健闘を心から祈りたいと思います。今日も給食中に各部の練習風景や壮行会の様子等がビデオで全校に流され、いよいよ戦う雰囲気も盛り上がってきました。明日の試合日程等を載せます。ご家庭でも一言お子様を励ましていただければありがたいです。





# 壮行会の様子



部	日時	会場
野球	7日 9:00～対小淵沢中	小淵沢球場
バレー女子	7日 9:00～ 対 泉中 13:00～ 対 小淵沢中	北杜市長坂体育館
バスケ男子	7日 9:00～ 対 明野中 13:00～ 午前の結果による	北杜市高根体育館
バスケ女子	7日 10:40～ 対 長坂中 14:20～ 午前の結果による	北杜市大泉体育館
サッカー	7日 10:15～ 対小淵沢中 15:15～対須玉中	グリーンフィールド 穂坂
テニス	7日 個人戦 9:00～	高根総合テニスコート
ソフトテニス 男子	7日 個人戦トーナメント 9:00～試合開始 9日 団体戦	白州総合グラウンド テニスコート
ソフトテニス 女子	7日 個人戦トーナメント 9:00～試合開始 9日 団体戦	長坂総合グラウンド テニスコート
剣道	9日 団体戦 9:00～	韮崎西中学校武道館